

令和4年11月10日

各 位

徳島県剣道連盟
会長 藤川 和秋

第71回全日本都道府県対抗剣道優勝大会徳島県予選会の開催について

標記について下記の日程にて予選会を実施致します。

つきましては、出場選手資格を確認し、別紙申込書にて締切日を厳守の上剣道連盟事務局までお申込み下さい。

記

1. 日 時 令和4年12月25日(日) 開会式 午前9時30分 (開場8時30分)
2. 場 所 徳島県立中央武道館 徳島市徳島町城内
3. 申し込み締め切り期日 令和4年12月14日(水) 厳守
4. 出場選手資格
 - (1)各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している者。
 - (2)各都道府県剣道連盟より、次の男子7名による1チームを出場させる。
 - 先 鋒 高校生
 - 次 鋒 大学生
 - 5 将 年齢18歳以上35歳未満の者、警察職員・教職員・高校生・大学生を除く
 - 中 堅 教職員の者、年齢に制限なし
 - 3 将 警察職員の者、年齢に制限なし
 - 副 将 年齢35歳以上の者、警察職員・教職員を除く
 - 大 将 年齢50歳以上、剣道教士七段以上の者
 - (3)年齢基準は、大会前日(4月28日)とする。
 - (4)職業資格・高校生および大学生の基準日は、大会当日とする。
 - (5)各都道府県で実施する予選会への出場は一カ所のみとする。但し、大学生の場合、予選会へ出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟または出身高校のある剣道連盟のいずれか一カ所とする。
5. 試合・審判および試合方法
 - (1)全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法)に記載の試合方法による。
 - (2)試合は、トーナメント方式により優勝、2位、3位を決定する。但し、出場選手が3名の場合はリーグ戦方式とする。リーグ戦での勝敗の決定は、勝ち数・勝ち本数・得失点差の順で決定する。それでも勝敗のつかない場合は、5分間1本勝負で再試合を行う。

(3)試合は、3本勝負とし、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行う。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗が決するまで継続する。

***先鋒・中堅・三将の予選会については本大会とは別に実施する。**

先鋒の高校生の部については、徳島県高等学校体育連盟剣道専門部により選出する。

(第56回徳島県高等学校剣道選手権大会を予選会と兼ねて実施)

中堅の教職員の部は、令和5年1月14日(土)14時から城北高校にて予選会を実施する。

三将の警察職員の部については、警察支部により予選会を実施し選出する。

6. 組合せ

大会役員において、抽選を行い決定する。昨年度の優勝・第2位の選手をシードする。

7. 参加料

1名につき 1,000円(傷害保険料含む)当日、受付にて支払うこと。

※大会当日欠席した場合でも 参加料は納入すること。

8. 申し込みについて

別日に予選会を実施する中堅の教職員と三将の警察職員についても期日厳守で申し込むこと。

次鋒の大学生の部に出場する県外居住の大学生は、各支部から申し込むこと。県内の大学生については県内の各大学から申し込むこと。

高校3年生が、次鋒の部および五将の部に申し込む場合、県内の高校生は各高校から申し込むこと。県外の高校生は、所属する各支部から申し込むこと。

申込先

〒770-0861

徳島市住吉3丁目9-6 栗本マンション106号

徳島県剣道連盟 事務局 宛

TEL (088) 652-2337 FAX (088) 652-2360

9. 大会予定 第71回全日本都道府県対抗剣道優勝大会 令和5年4月29日(祝)

10. 連絡事項

(1)竹刀の計量・検査を行う。

(2)会場内ではマスク着用、試合中はマスク・マウスシールドを必ず装着すること。

(3)出場する県外居住の大学生等は、大会1週間前から別添「健康記録表兼確認票」により体調管理などを行い、予選会当日受付で提出のこと。「健康記録表兼確認票」については、徳島県剣道連盟のホームページからダウンロードすることができる。

(4)入場者については、当日「入場時チェック表」を受付で提出のこと。

(5)入場者は、受付時体温が37.5度以上ある場合、入場することができない。

(6)全日本剣道連盟から正式な大会要項が届いていない為、昨年度の第70回全日本都道府県対抗剣道優勝大会要項を元に予選会を実施する。一部実施内容等が変更される事も考えられる。

令和4年11月10日

各 位

徳島県剣道連盟
会長 藤川 和秋

第15回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会徳島県予選会開催について

標記について下記の日程にて予選会を実施致します。

つきましては、出場選手資格を確認し、別紙申込書にて締切日を厳守の上剣道連盟事務局までお申込み下さい。

記

1. 日 時 令和4年12月25日（日） 開会式 午前9時30分 （開場8時30分）
2. 場 所 徳島県立中央武道館 徳島市徳島町城内
3. 申し込み締め切り期日 令和4年12月14日（水）厳守
4. 出場選手資格
 - (1)各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している者。
 - (2)各都道府県剣道連盟より、次の女子7名による1チームを出場させる。
 - 先 鋒 高校生 ※高専学生は1～3年生が出場可能。
 - 次 鋒 大学生 ※高専学生は4～5年生が出場可能。短大生も含む。
 - 5 将 年齢18歳以上の者 高校生、大学生を除く※大学院生・大学研究生・専門学生は含む。
 - 中 堅 年齢30歳以上の者 ”
 - 3 将 年齢30歳以上の者 ”
 - 副 将 年齢40歳以上の者 ”
 - 大 将 年齢50歳以上の者 ”
 - ※5将から大将の職業は問わない。
 - ※選手の登録は、年齢順とするため、申込後の選手変更によってはオーダーの順番が変更となる場合がある。
 - (3)年齢基準は、大会前日（7月8日）とする。
 - (4)高校生および大学生の資格基準は、大会当日とする。
 - (5)各都道府県で実施する予選会への出場は、1ヶ所のみとする。ただし、大学生の場合、予選会へ出場できる都道府県は、大学生個人が登録している剣道連盟または出身高校のある剣道連盟のいずれか1ヶ所とする。
5. 試合・審判および試合方法
 - (1)全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則、および主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン（新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判方法）に記載の試合方法による。
 - (2)試合は、トーナメント方式により優勝、2位、3位を決定する。但し、出場選手が3名の場合はり

リーグ戦方式とする。リーグ戦での勝敗の決定は、勝ち数・勝ち本数・得失点差の順で決定する。それでも勝敗のつかない場合は、5分間1本勝負で再試合を行う。

(3)試合は、3本勝負とし、試合時間は5分とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行う。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗が決するまで継続する。

*先鋒の高校生の部については、徳島県高等学校体育連盟剣道専門部により選出する。
(令和5年度徳島県高等学校総合体育大会の剣道個人戦を予選会と兼ねて実施)

*中堅と3将の部については、年齢30歳以上の部として一緒に行う。

6. 組合せ

大会役員において、抽選を行い決定する。昨年度の優勝・第2位の選手をシードする。

7. 参加料

1名につき 1,000円(傷害保険料含む)当日、受付にて支払うこと。

※大会当日欠席した場合でも 参加料は納入すること。

8. 申し込みについて

次鋒の大学生の部に出場する県外居住の大学生は、各支部から申し込むこと。
県内大学生については県内の各大学から申し込むこと。

高校3年生が、次鋒の部および五将の部に申し込む場合、県内の高校生は各高校から申し込むこと。県外の高校生は、所属する各支部から申し込むこと。

申込先

〒770-0861

徳島市住吉3丁目9-6 栗本マンション106号

徳島県剣道連盟 事務局 宛

TEL (088) 652-2337 FAX (088) 652-2360

9. 大会予定 第15回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 令和5年7月9日(日)

10. 連絡事項

(1) 竹刀の計量・検査を行う。

(2) 会場内ではマスク着用、試合中はマスク・マウスシールドを必ず装着すること。

(3) 県外居住の大学生等は、大会1週間前から別添「健康記録表兼確認票」により体調管理などを行い、予選会当日受付で提出のこと。「健康記録表兼確認票」については、徳島県剣道連盟のホームページからダウンロードすることができる。

(4) 入場者については、当日「入場時チェック表」を受付で提出のこと。

(5) 入場者は、受付時体温が37.5度以上ある場合、大会に参加することができない。

(6) 全日本剣道連盟から正式な大会要項が届いていない為、昨年度の第14回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会要項を元に予選会を実施する。一部実施内容等が変更される事も考えられる。